

株式会社フジ

企業概要

業種／ 総合小売業
 設立／ 昭和42年9月12日
 所在地／ 本部：広島市南区段原南一丁目3-52
 連絡先／ 本部：082-9535-8516（広報・IR部）

愛媛県との協定の概要

○協定締結日 平成23年11月17日
 ○連携・協力事項
 1.地域の安全・安心の確保に関する事
 2.地場産業・観光産業の振興に関する事
 3.地域の活性化に関する事
 4.環境保全活動・循環型社会に関する事
 5.県民サービスの向上に関する事
 6.その他の協働事業に関する事

協働事業

■ねんりんピック愛顔のえひめ2023開催直前イベント

「ねんりんピック愛顔のえひめ2023開催直前イベント」の開催

令和5年10月に開催された「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」を盛り上げるため、「ねんりんピック愛顔のえひめ2023開催直前イベント」を開催しました。イベントブースでは、大会マスコットキャラクター「みきゃん」のぬりえ体験や、ねんりんピック愛顔のえひめ2023に出場する選手に向けた応援メッセージを募集しました。たくさんのお客様さまにご来店いただき、「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」のPRにつながりました。



イベントの様子

■えひめ防災フェア2023

「えひめ防災フェア2023」の開催

近年、大雨や地震など各地で災害が多発しています。有事の際に備え、防災について学ぶことを目的に、「えひめ防災フェア2023」を開催しました。イベントでは、楽しみながら「防災」のヒントが学べるスタンプラリーや、VRで津波の疑似体験をしていただきました。また、災害時に車中泊ができる車の展示や車いす体験など、多くの方に「防災」について楽しく学んでいただきました。



イベントの様子

■国内外への愛媛産品の販売促進及び販路拡大

地元の特産品を使用した「地元を愛す。アイスクリン」を販売

「地元を愛す。アイスクリン」は、フジのオリジナル商品“元気な赤たまご”を使用しており、2022年7月にはJAえひめ南の宇和島産柑橘“ブラッドオレンジ”を使用した「ブラッドオレンジ味」を販売しました。2023年は、新フレーバーとして、JA愛媛たいきの大洲・内子産“キウイフルーツ”を使用した「地元を愛す。アイスクリン キウイ愛す。」を発売しました。見た目は爽やかなグリーンに、味はさっぱりした甘さが特徴な商品で好評をいただき、地元産品の販売促進につながりました。



「地元を愛す。アイスクリン」

■SDGs活動の推進

フードドライブ常設コーナーの拡大

フジでは、食品ロス削減の取組として、愛媛県や地域団体と連携したフードドライブ活動を実施しています。2023年度は、愛媛県内のフジ9店舗に「フードドライブ常設コーナー」を新たに設置し、全34店舗でフードドライブ活動を実施しました。ご家庭等で余った食品を店舗に持ち寄っていただき、集まった食品はフードバンク関連支援団体を通じて、子ども食堂や福祉団体などに寄付させていただいております。



フードドライブ常設コーナー

「愛媛の3Rフェア2023」の開催

環境への負荷が少ない資源循環型社会のモデルとなるようリサイクル製品や廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の取組を紹介する「愛媛の3Rフェア2023」を開催しました。

布製エコバッグ作りや、クイズ、身近に取り組める3R活動の紹介など、大人からお子さままでたくさんの方にご参加いただきました。このフェアを通じて、食品ロスの削減やプラスチックごみの削減など、環境に関する取組について考えていただくきっかけづくりにつながりました。



イベントの様子

「おもいやり消費ランド2023」の開催

「環境へのおもいやり(地球環境へ配慮)」をテーマに、買い物でできる社会貢献について考える、「おもいやり消費ランド2023」を開催しました。「環境に配慮する生産物」についてのトークセッションや「おもいやり消費」について分かりやすく解説したパネルを展示するなど、「おもいやり消費」について、楽しく理解を深めました。



イベントの様子

企業担当者の声

当社は、「豊かなくらしづくりを提案し、地域社会の発展に貢献する」という理念のもと、地域の拠点となる企業・店舗づくりに取り組んでいます。

お客さまの声の一つひとつ丁寧にお応えし、毎日のくらしがより便利で快適になるとともに、楽しさやワクワクを感じていただけるような商品・サービスの提供や、地産地消の推進、地域コミュニティの場となれる店舗づくりを進め、愛媛県や地域団体との情報共有・連携を図りながら、今後も積極的に協働事業を行ってまいります。